

2017年3月24日

～ 今年で10回目！みんなで歩こう！小児がんの子どもたちを応援 ～ 「ゴールドリボンウオーキング2017」に特別協賛

アフラック（日本における代表者・社長：山内 裕司）は、「小児がん」に関する啓発活動の一環として、4月22日（土）に日比谷公園で開催される「ゴールドリボンウオーキング2017」（主催：ゴールドリボンウオーキング実行委員会）に特別協賛します。

「ゴールドリボンウオーキング」は、一人でも多くの方に小児がんの現状を知っていただき、小児がんに対する正しい知識と理解の普及ならびに支援体制の確立を目指して毎年開催しているウオーキングイベントで、今年で10回目を迎えます。

当日は、日比谷公園を起点に皇居や丸の内、有楽町周辺をウオーキングしながら、小児がんへの啓発を呼びかけます。しっかり歩く「5kmコース」に加え、小さなお子様でも気軽に参加できる「2kmコース」の2コースから選択できます。また、今年で10回目を記念した特別企画として、「よしとお笑いライブ」を開催します。

なお、ウオーキング参加費・募金の全額は、小児がん支援団体及び小児がん患児のために役立てられます。

■ ゴールドリボンウオーキング2017 概要

【開催日】2017年4月22日（土）＜雨天決行＞

【時間】10：00～14：00（予定）

【場所】日比谷公園（東京都千代田区）

【主催】ゴールドリボンウオーキング実行委員会

【参加費】一般1,200円（当日1,500円）／小・中学生500円（当日800円）／未就学児無料

【参加見込】3,000人

【申込方法】インターネット、FAX、電話

※公式サイト（<http://www.gold-ribbon.jp/>）で詳細を確認のうえ、お申し込みください。

【申込締切】2017年4月7日（金）

＜エントリーに関するお問い合わせ＞

スポーツエントリー内ゴールドリボンウオーキング係

フリーコール：0120-711-951（平日10：00～17：30）

※IP電話、海外からはつながりません

当社は、多くの方々の「生きる」を創る保険会社として、社会における課題の解決と持続的な成長をめざし、社会と共有できる価値の創造（CSV[※]経営）に努めていきます。

※CSV: Creating Shared Value

■ 「小児がん」について

小児がんとは、一般的に15歳以下の子どもに発生する悪性腫瘍の総称で、血液や筋肉、骨等、身体の深いところに行ける「肉腫」と呼ばれる腫瘍がほとんどです。日本では、年間約2,500人の子どもたちが小児がんと診断されています。

近年、その治癒率は7~8割にまで向上しているものの、成長に伴って、がんそのものの影響や薬物療法、放射線治療などの影響によって生じる後遺症(晩期合併症)の発症が大きな課題となっています。

こうした現状に対し、アフラックでは「ゴールドリボン運動」を通じ、小児がんの子どもたちにより広範囲な支援の輪を届けたいと考えています。子どもたちの笑顔を守り、夢を持ち続けられるよう、これからもゴールドリボン運動を推進していきます。

■ イベントスケジュール

- 9:00 ウォーキング受付開始
- 10:00 出発式/会場内での各種イベント開始
- 10:30 ウォーキングスタート(5kmコース・2kmコース)
- 14:00 全イベント終了

■ 会場内イベント

- ① 10回目特別企画「よしもお笑いライブ」
- ② ゴールドリボンウォーキング歴史ボード
- ③ ゴールドリボン動物園(参加費:100円)
- ④ 参加者全員に黄色の手袋をプレゼント
- ⑤ 隠れメッセージを探せ!
- ⑥ ゴスペルグループ「ソウルバードクワイア」スペシャルライブ
- ⑦ チアリーディング 東洋大学MINNIES
- ⑧ 和太鼓の演奏
- ⑨ 小児がん関係団体による展示
- ⑩ 協賛団体によるブース
- ⑪ フードブース



▲「ゴールドリボンウォーキング 2016」の様子